

この道が拓く未来

まもなく開通 東海環状自動車道



いよいよ3月19日（土）に、東海環状自動車道（MAGロード）が開通します。豊田、瀬戸、岐阜、大垣、四日市など東海三県の都市を連結し、東名・名神高速道路、中央自動車道、東海北陸自動車道などと一体となって、広域的なネットワークを形成する高規格幹線道路です。

今回、開通する区間は、豊田東JCTから美濃関JCTまでの73kmで、土岐南 多治見ICは、ほぼその中間地点にあります。土岐JCTによって中央自動車道とも接続するこの道は、土岐市を新しい時代へと誘います。

東海環状自動車道で 便利になる 楽しくなる

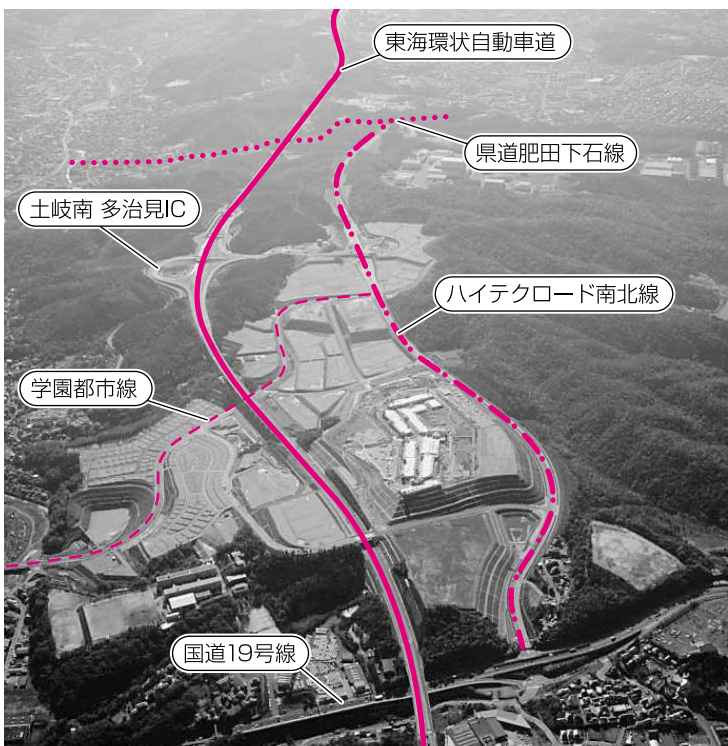
便利になる

東海環状自動車道の開通によって、各都市への所要時間が左図のように短縮されると見込まれています。

また、土岐市内においても、国道19号線から県道肥田下石

線に至るハイテクロード南北線や、県道土岐足助線とハイテクロード南北線を結ぶ学園都市線などが開通し、市内の交通も一段と便利さを増します。

● 現在と開通後の主要都市間による所要時間の変化



ハイテクロード南北線



学園都市線

楽しくなる

■土岐プラズマ・リサーチパーク

東海環状自動車道の開通に先立ち、二月二十五日に「土岐プラズマ・リサーチパーク」が街開きしました。

核融合科学研究所に代表される研究施設と、開発地域の60%が緑として残される里山の自然、そして計画人口三千人規模の住宅用地を抱えるこの街は、ハイテクと自然と人が調和し、共生する新しい街を目指して整備が進んでいます。

また、区域内には「土岐プ

■陶彫作品がお迎え

第9回日本現代陶彫展の入賞作品十点が、IC料金所付近やハイテクロード南北線沿いに設置され、陶器のまち土岐市をアピールします。最大で高さ2m、幅5mの巨大な作品群は、訪れる皆さんの目を楽しませることでしょう。



レミアム・アウトレット」などの商業施設や、昨年八月に湧出した温泉を利用する、温浴設備を備えたリラクゼーション施設も計画され、この街の魅力を一層引き立てます。

■土岐プレミアム・アウトレット

3月4日(金)オープン

国内外の著名ブランド直営店が集まるアメリカ生まれのアウトレット専門ショッピングセンター「土岐プレミアム・アウトレット」が三月四日(金)にオープンします。

衣料品店を中心とした約八十五店舗が提供するこのショッピング空間に、年間三百万二十万人の来場者が見込まれています。



ちょっと寄り道 東海環状自動車道あれこれ

トンネルを抜けるとそこは…

トンネルを抜けると、そこは土岐市です。南は「土岐笠原トンネル」(写真①)、北は「久々利大平トンネル」から土岐市地内に入ります。土岐笠原トンネルは、全長一、二三九mのうち三〇三mが土岐市地内、久々利大平トンネルは全長一、三六六mのうち一二九mが土岐市地内です。

心が和みます…

この道路建設では、動植物の保護にも配慮されており、土岐JCT(写真②)付近などに自生していたシデコブシ(写真③)も、道路構造の変更や移植によって保護されました。また、建設中の五斗蒔PAには、イチイやクロマツ、イチヨウなど県や沿線市町の「県の木」「市の木」「町の木」が植樹され、旅の疲れを癒やしてくれます。



絶景かな、絶景かな

東海環状自動車道の土岐市地内には、大小合わせて十九の橋が架かっています。最も長い土岐川橋(写真④)は、全長二三〇m高さ約六〇mです。

また、学園都市線の上を走る南山谷橋からは、土岐市街や御嶽山が一望でき、その景観は絶景です。

意外に大きいんです

遠くから走ってくる運転者にも、よく見えるように作られている道路標識は、実はかなり大きなものです。中央自動車道に設置される土岐JCTまで2kmを表示する標識の大きさは、縦六m、横六m、一文字の大きさは、約四〇cm四方にもなります。(写真⑤)

この道に期待します

特集 東海環状自動車道
MAG ROAD

■地域を創造できる大きな足掛かり

MAGロード沿線都市間の交流が進み、特に元気な豊田市を中心とした三河地区との連携で、ビジネスチャンスや経済波及効果が期待できます。地方の時代といわれる中、地域を創造できる大きな足掛かりのチャンスだと思っています。

また、中央道とMAGロードの結節要衝地として、既に大きなプロジェクトが稼働している土岐市には、限りない発展を期待しています。



土岐商工会議所
会頭 玉樹成三

■まちの魅力や利便性が増し、通勤も助かります

泉町にお住まいの
高橋克さん



豊田市内のアパートで暮らしていましたが、家を建てるに当たって、自然が残り、暮らしやすい環境を探していました。土岐市は、山々の自然などもちゃんと残している一方、アウトレットやMAGロードなどで、都市としての魅力や利便性が増し、今後の発展が期待できます。特にMAGロードの開通は、勤め先が豊田市内の私にとって、通勤の面からも非常に助かります。

■沿線都市との交流・連携を



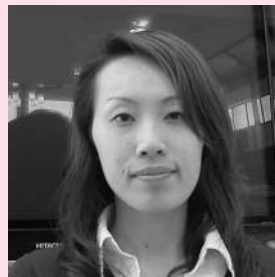
豊田市長 鈴木公平

豊田市は、本年4月に周辺6町村と合併し、貴市に隣接する広大な市域に生まれ変わります。今後は、将来都市像「水と緑の産業都市」の実現に向け、東海環状自動車道を大いに活用し、貴市とともに沿線都市との交流・連携を推進してまいります。また、中部のモノづくり技術・産業の更なる発展の一翼を担うとともに、新たな産業を創出するモノづくり文化を支援してまいります。

■たくさんの方に土岐市の情報を

土岐プレミアム・アウトレット内にある土岐コミュニケーションセンターでは、土岐市の観光案内や、焼き物をはじめとした地元物産の紹介をしています。

東海環状自動車道の開通で、遠来のお客さまも増えることでしょう。全国各地からいらっしゃるそんな方々に、土岐市の情報を発信し、アウトレットだけでなく、ぜひ市内のさまざまな場所に足を運んでいただけたらと思います。



土岐コミュニケーションセンター
杉浦公映さん

